

令和 2 年度
(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会
第 5 回理事会

日時 令和 2 年 12 月 26 日 (土)
午後 2 時 00 分～午後 4 時 00 分
場所 (一社) 静岡県臨床衛生検査技師会事務所及び WEB 開催

令和2年度（一社）静岡県臨床衛生検査技師会 第5回理事会

日時：令和2年12月26日（土） 午後2時00分～午後4時00分

場所：（一社）静岡県臨床衛生検査技師会（以下、静臨技）事務所及びWEB開催

出席者：現在役員数20名（理事18名・監事2名）

大石和伸 羽切政仁 須田達也 齋藤晴義 坂根潤一

深澤邦俊 高林保行 鈴木篤 石井浩崇 中村孝始

高橋詩帆（書記） 加茂川暢彦 松浦裕 前澤圭亮 直田健太郎

久留島幸路 武藤淳

藤原誠（監事） 廣野裕章（監事）

（19名／全20名中 うち理事17名／18名 監事2名／2名）※敬称略

欠席：齋田英之

議長及び議事録署名選出

議長 大石和伸

議事録記名人 羽切政仁 深澤邦俊 高林保行 藤原誠 廣野裕章

報告事項及び議題 ※敬称略

1. 前回議事録確認 (坂根)
2. 日臨技・中臨技関係 (大石)
3. 第9回静岡県医学検査学会 (中村)
4. 中部圏医学検査学会 会場費について (羽切)
5. 各部報告・審議事項 (各部局長、担当理事)
 - 学術部
 - 組織部及び連盟
 - 広報部
 - 会計部
6. 事務局関連 (坂根)
7. その他

【報告事項及び議題】

1. 前回議事録確認（坂根事務局長）

第4回理事会議事録は完成し確認した。

2. 中臨技・日臨技関係（大石会長）

1) 寄生虫検査に関するアンケート調査のお願い

2月末まで回答期限を延期した、多くの回答をお願いする。

2) 2022年診療報酬改定に対する臨床検査実施のコスト調査実施要領

3施設回答済みであり完了の報告。

3) 新型コロナウイルスの検査に関するPCR実技研修会報告書

実技研修及び検体採取を実施し報告済みである。

4) タスク・シフティング等医療勤務改善推進事業の協力依頼について

1～2月にWEB研修を行い、2月中にグループワークを行わなければならない。

他県の開催状況を鑑み、グループワークは理事を対象とする。後日、詳細資料を理事に配布する。

それを踏まえ、来年度各都道府県にて研修会を予定する。

直田理事から、研修会の講師は医師・看護師に依頼する等の補足説明があった。

5) 臨床検査技師学校養成所指定規則の一部を改正する省令案に関するご意見の募集について

技師学校の単位数が95から102に上がり、臨地実習において必ず実施又は見学する行為を明確に定める等に対しパブリックコメントを求められている。締め切りは1月22日である。回答をお願いする。

直田理事から、3年後を目途に単位数を増やし、臨地実習に対しても受け入れ施設を増やす必要がある。また、臨地実習施設には臨地実習指導責任者を置かなければならないので、指導責任者の育成を進めていかなければならない。

パブリックコメントは静臨技として回答しても良い等の補足説明があった。

最終的には個人単位にパブリックコメントを求め多くに意見を集める。

6) その他

・日臨技理事会報告

5月開催日本医学検査学会は新型コロナウイルス感染症の流行を鑑み、集合型またはWEB型どちらかの開催になる。

日臨技では大規模なZoomの契約を組んだ、県単位ではなく中部圏等で活用していく。

3. 第9回静岡県医学検査学会（中村理事）

開催及び演題募集のお知らせを作成し静臨技ニュースにて募集を行う予定でいる。例年はFAXによる演題募集を行っていたが、今回は静臨技事務所へのE-mailで募集する事となった。

WEB型での開催を考え、それに伴い演題及び会場の縮小を考えている。今年度開催出来なか

った一般演題の4題を持ち越し、新規は2題ほどの追加を考え合計6~8題を予定している。シンポジウムは1題または中止、ランチョンセミナーは行わない、会費の徴収をどうするか審議を行ったが結論に至らず、以下の内容について西部理事で検討することとなった。

- ・開催はWEB開催とする。
- ・シンポジウム1演題、または、セミナーや教育講演を行い情報提供する。
COVID-19やタスク・シフティングなどの説明も案とする。
- ・県学会は若手技師がメインであり、WEBで行う場合に事前に質問を受ける事も考慮する。
- ・総会は静岡技事務所で行い、3役・議長・書記8名を予定する。WEB開催に対しては規約などを司法書士と相談する。基本的にはWEB開催を予定する。
- ・会費をそのままの徴収とするかは、継続した検討を必要とする。

4. 中部圏医学検査学会 会場費について（羽切理事）

プラサヴェルデへの手付金入金の審議は後日メール審議にて行うこととなった。

5. 各部報告・審議事項

1) 学術部（羽切副会長・加茂川理事）

・報告事項

- ① 研修会申請2件、終了申請1件。
- ② 「講演承諾書」導入についてはメール審議により、承認された。
- ③ 「静岡技 Webex 利用申請書」導入についてはメール審議により、承認された。
- ④ 令和2年度精度保証施設認証申請については、HP 掲示とともに、会員施設への一斉メールにて周知した。
- ⑤ ゆうちょ銀行口座開設した。今後研修会の参加費等はゆうちょ銀行口座、既存の静岡銀行口座のどちらかを選択できることとした。

・審議事項

- ① 令和2年度静岡県精度管理調査事業について
 - i. 令和2年度静岡県精度管理調査設定費用については理事会にて承認された
 - ii. 令和2年度静岡県精度管理調査WEB報告会については理事会にて承認された
詳細は、部門報告は録画提出、録画不可の場合のみ事務所にて報告。コメンテーターは録画時に参加、総括は割愛した。

・その他

- ① 臨床血液部門研修会「血液フォーラム」に対し、WEB開催への変更を促しているが、既に会場費の支払いが済んでおり、返金不可であるとのことだが、感染防止を重視し会場費の返金が無くともWEB開催に変更する事が理事会にて承認された。今後、事前に振込が必要な場合は静岡技会計部口座を活用し各部門が部門費より事前に会場費などを払い込むことをなくしていく

② 令和3年度学術部門会議を4月開催の予定である。

2) 組織部（深澤組織部長・石井理事）

・各種表彰について報告

① 結核研究奨励賞候補者の推薦についての案内 該当者無し。

② 日臨技 各賞候補者募集 該当者無し。

③ 令和3年秋叙勲褒章候補者の推薦について依頼 該当者無し。

④ 黒住医学研究振興財団より2020年度 第56回小島三郎記念技術賞・第40回福見秀雄賞候補者推薦の案内 案内のみ。

⑤ 令和3年春季善行表彰候補者の推薦依頼 該当者無し。

・会員の異動について

① 令和2年度9月分異動についてメール承認を受け静臨技会報11月号に掲載。

② 令和2年度10月分異動についてメール承認を受け静臨技会報12月号に掲載。

③ 令和2年度11月分異動についてメール承認を受け静臨技会報1月号に掲載予定。

・求人情報掲載について

① 前回理事会報告10月6日から12月18日まで、掲載依頼7件であった。

・技師連盟関係

① 参加報告 ブロック長会議など4回のWEB会議に参加した。

② 自民党員について 令和2年度の加入数の報告をした。

③ 技師連盟について 理事施設会員に加入の依頼をするとともに、施設長へ理解を求めに加入促進を図る。

④ WEBシステムを利用し、宮島議員の国政報告等を行う予定である。

3) 渉外広報部（高林広報部長）

① Webサイト変更について

個人情報保護を重視したWEBサイト変更案と594,000円の修正費見積りを提示した。

ホームページでの個人情報保護や、パスワードは理事によって更新可能となり追加経費が掛からない事を確認した。しかし、パスワード更新時、会員への周知の為の経費が発生する点などもわかった。

改めて、会員名簿をホームページに掲載するか否か、情報のセキュリティー対策の審議を進めていく。

② 静臨技ホームページ内の「先輩からのメッセージ」が18名集まった。6名が出身校、卒業年の記載が無かった。故意に記載しなかったのではない様である。施設名・出身校・卒業年を掲載することとする。

4) 会計部（齋藤会計部長）

日臨技から会費の入金があった。

WEB開催の為、行動費などは後日支払う事になる。

6. 事務局（坂根事務局長）

- ・ 幾つかの広告が資料として貼付された。また、WiMAX の案内については、必要時に改めて説明する。
- ・ 次回は常務理事会と理事会を3月に予定している。書記は松浦理事にお願いする。

以上

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

議長 大石和伸

氏名 _____ 印

議事録記名人

羽切政仁 深澤邦俊 高林保行 藤原誠 廣野裕章

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印